

■米国：総額 7,872 億ドルの景気対策法案が成立

オバマ大統領は 2009 年 2 月 17 日、上下両院を通過した景気対策法案 (American Recovery and Reinvestment Act of 2009) に署名した。エネルギー関連では、スマートグリッド、再生可能エネルギー関連事業とエネルギー効率化を中心に約 372 億ドルが投じられる。また、再生可能エネルギーに関する税制優遇措置として連邦発電税控除 (PTC) の期間延長と投資税控除 (ITC) の適用拡大に加え、税額控除分を補助金として交付することが認められた。一方、原子力発電を含む低炭素排出型発電所の建設費に対する連邦債務保証の増額案 (500 億ドルの追加) は削除された。